

地域福祉推進スタッフ(生活支援推進担当)の主なお仕事

1 地域の集い・交流の場の活動支援

高齢者や障がい者、子育て中の親子などが、地域の集会所等に集まり交流している「ふれあい・いきいきサロン活動」を支援しています。

サロンの立ち上げの支援や、実際にサロンを訪問して地域の方々と交流しながら活動支援等を行っています。

最近では、「子ども食堂」の活動支援も行っています。



【職員の声】いろんな地域の方々に出会えて楽しい！とても勉強になります。

2 地域の社会資源の把握

地域に出かけ、サロンなどの地域の居場所や生活支援に関するサービス、NPO やボランティアグループなど地域の様々な社会資源の発見や情報収集を行っています。

【職員の声】地域に出かけて、新しい取り組みを発見したり、「ひと」に出会うとうれしくなりますね。

3 地域の皆さんや関係機関との情報交換や話し合い

地域の皆さんや関係機関といっしょに、地域の課題や情報を共有したり、地域での支えあいや生活に必要な支援活動について話し合ったりしています。

実際に地域にどんなニーズがあるか、聞き取りやアンケート調査等も行う場合もあります。



【職員の声】地域の方に限らず、専門機関や団体の方とも交流ができ、ネットワークが広がっています。

4 担い手の育成・発掘

ボランティア養成講座の開催などを通じて、地域の困りごとに対する担い手の養成を行っています。

特に元気な高齢者が支えあいづくりに参画することで介護予防につなげています。



【職員の声】元気な受講者と出会い、パワーをもらえます。これから始まる活動にワクワクしています。

5 その他、社会福祉協議会が行う事業